

令和4年12月19日

PT・OT・ST 会員各位

公益社団法人 和歌山県理学療法士協会

会長 上西 啓裕

一般社団法人 和歌山県作業療法士会

会長 川 雅弘

一般社団法人 和歌山県言語聴覚士会

会長 古久保 良

令和4年度 和歌山県地域リハビリテーション研修会 ～第12回和歌山県訪問リハビリテーション実務者研修会～ のご案内

拝啓

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は和歌山県理学療法士協会、作業療法士会、言語聴覚士会の事業運営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、令和4年度和歌山県地域リハビリテーション研修会（第12回和歌山県訪問リハビリテーション実務者研修会）を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

例年であれば本研修は2日間の研修として開催しておりましたが、昨今の情勢を踏まえて1日間のハイブリッド研修として開催いたします。

今年度は「令和6年度同時改定に向けた和歌山県でできる取り組み」を大きなテーマとしました。令和6年度の改定に向けて、専門職による役割の明確化に関する議論がされ始め、訪問に限らず、在宅におけるリハビリテーションのより一層の発展のために重要な点は、多職種間の連携強化と、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がそれぞれの専門性を活かし国民の健康に寄与できる体制を整えることだと考えます。今回の研修は、令和6年の同時改定での状況を好転させるために、リハビリテーション3職種が集い学ぶ、貴重な機会となっております。

つきましては、業務ご多忙の折り誠に恐縮に存じますが、訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションに従事されている方に限らず、医療機関勤務の方など多くの会員の皆様には是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

記

開催日：令和4年2月19日（日）9:30～15:50（接続開始9:15～）

開催方法：ハイブリッド研修（対面とオンライン）

会場：対面 和歌山県民文化会館4階中会議室／オンライン Cisco Webex Meetings 使用予定

定員：対面30名 オンライン150名

内容：次項参照

参加要件：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 各協会員の方 多職種の方

参加費：無料（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士は会員外5000円）

申込方法：右記QRコードもしくは下記URLよりお申し込みください

<https://forms.gle/nocxVw49SrZGbqBR6>

申込期日：令和4年2月6日（月）〆切

ポイント：【理学療法士】ポイント付与は和歌山県士会員に限る

登録理学療法士の更新 区分1の7 地域リハビリテーション 5.5ポイント

認定/専門理学療法士の更新 5.5ポイント

前期研修・後期研修中 受講可能ですがポイントは付与されません

推進リーダー士会指定事業 地域ケア会議、介護予防いずれかを選択

【作業療法士】生涯教育基礎研修2ポイント

※オンライン参加でポイント付与を希望される方は原則カメラオンをお願いします

その他：研修に申し込み後欠席される方は事前連絡をお願いします

研修資料は当日までに申込フォームに入力されたメールに送付します（オンライン参加者）

<問い合わせ>

和歌山県理学療法士協会 川口 e-mail: cbicsystem@gmail.com

令和4年度地域リハビリテー



（訪問リハビリテーション実務者研修会）

プログラム タイトル、時間等変更の可能性あり

2月19日（日）	プログラム内容		講師
9:15～	受付 接続開始		
9:30	開会		
9:35～10:25	講演 ①	地域包括ケアシステムの推進・深化 ～和歌山県の動向～（仮）	和歌山県長寿社会課 課長 遠藤 傑 氏
10:25～10:30	質疑応答		
10:30～11:20	講演 ②	在宅医療現場での多職種連携（仮）	たぶせ在宅クリニック 神崎 和紀 氏（神経内科医）
11:20～11:25	休憩 5 分		
11:25～12:15	講演 ③※	リハ職の専門性を活かした在宅支援 （仮）	（株）アシテック・オコ 小林 大作氏（専門作業療法士）
12:15～12:25	質疑応答		神崎氏、小林氏
12:25～13:10	昼休憩（45 分）		
13:10～14:10	講演 ④※	令和 6 年度トリプル改定に向けた POS への エール（仮）	ほっとリハビリシステムズ 松井 一人 氏（理学療法士）
14:10～14:20	質疑応答		
14:20～14:30	休憩 10 分		
14:30～14:40	GW 説明		和歌山県理学療法士協会 川口
14:40～15:10	GW「これからの訪問 PT・OT・ST の専門性と役割分担」		
15:10～15:20	休憩 10 分		
15:20～15:40	発表		
15:40～15:50	閉会 事務連絡		

※講演①～③は講師来場 会場では講演③の支援機器の体験あり。

講演④はオンライン講演（講師来場なし）

オンライン参加方法

- ① 申し込みを行う（<https://forms.gle/nocxVw49SrZGbqBR6> へアクセスしてください。）
 - ② 申し込みフォームを送信完了すると受付完了メールが届く
 - ③お申し込み後、×切（2月6日）以降、当日参加用の URL が添付されたメールが届く
- ※当日参加用のメールが届かない場合は前日までに cbicsystem@gmail.com へご連絡ください。
- ④当日、メールに添付されている URL をクリックする
- * 資料は研修前日までにフォームに入力されたメールアドレスに送付致します
 * ご不明な点、メールが届かない場合は上記の連絡先までお問い合わせください

本研修の録画・録音・撮影、および資料の二次利用、詳細の内容を SNS に投稿することは固くお断りします

講師紹介

講演① 遠藤 傑 氏 和歌山県 福祉保健部 福祉保健政策局 長寿社会課長

H21 年 東京大学法学部卒業

H21 年 厚生労働省大臣官房人事課、H29 年 厚生労働省社会・援護局総務課長補佐

H30 年 厚生労働省保険局国民健康保険課長補佐

R2 年 内閣官房副長官補付（併：内閣官房新柄コロナウイルス感染症対策本部事務局局員）等、

R3 年 厚生労働省医政局研究開発振興課長補佐、

R4 年 4 月 和歌山県福祉保健部福祉保健政策局長寿社会課長

講演② 神崎 和紀 氏 たぶせ在宅クリニック 日本神経学会 神経内科専門医

H26 年 和歌山県立医科大学医学部 卒業、H26 年 和歌山県立医科大学附属病院 研修医、

H28 年 和歌山県立医科大学附属病院 脳神経内科、

H29 年 新宮市立医療センター 脳神経内科、

H30 年 和歌山県立医科大学附属病院 脳神経内科

H31 和歌山ろうさい病院 脳神経内科、R2 年 和歌山病院 脳神経内科、

R3 年 たぶせ在宅クリニック

日本神経学会 神経内科専門医・日本認知症学会 専門医・日本内科学会 認定医

講演③ 小林 大作 氏 (株)アシテック・オコ 代表取締役 専門作業療法士

H19 年 国際医療福祉大学保健医療学部作業療法学科卒業、H26 国際医療福祉大学大学院医療福祉学
研究科保健医療学専攻作業療法学分野修了（保健医療学修士）

H19 年 済生会有田病院リハビリテーション科、H23 年西那須野マロニエ訪問看護ステーション、H27
年 紀州リハビリケア訪問看護ステーション、R3 年 4 月 株式会社アシテック・オコ 設立

R4 年 4 月～宝塚医療大学和歌山保健医療学部 非常勤講師、東京福祉専門学校 非常勤講師

認定作業療法士、専門作業療法士（訪問）、福祉情報技術コーディネーター1 級、AAICT Basic

日本作業療法士協会 生活環境支援室委員 福祉用具相談支援システム 和歌山県代表アドバイザー、
和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会 理事

講演④ 松井 一人 氏 (株)ほっとリハビリシステムズ代表取締役（理学療法士）

H3 年福井医療技術専門学校卒業、

H3 年福井総合病院 理学療法室、H6 年 武生市役所（武生市保健センター）

H10 年（有）ほっとリハビリシステムズ創設、H29 年 (株)ほっとリハビリシステムズ Korea 創設

H30 年（株）ほっとリハビリシステムズに商号変更、R2 年（株）ほっとフーズ創設

関連施設 訪問看護事業所居宅介護支援事業所 3 か所、訪問介護事業所、通所介護事業所 7 か所、
短期入所生活介護 3 か所、介護付き有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅

福祉用具貸与・販売事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所 2 か所

リハビリテーション事業部

日本理学療法士協会 理事、訪問リハビリテーション振興財団 理事

NP0 法人全国在宅リハビリテーションを考える会 副理事長、全国福祉具専門相談員協会 理事

社会福祉法人慶生会 理事・評議員、社会福祉法人創心会 議員

社会福祉法人 越前自立支援協会 評議員、福井大学医学部 非常勤講師